
A character with dark hair and red eyes, wearing a black uniform with a gold emblem on the hat, is surrounded by numerous red, fleshy, tentacle-like creatures. The background is a purple, ethereal space with glowing light effects.


どうやら取り囲まれてしまったようですね。
とはいえ舐る事しかできない低級魔物に過ぎません。

攻撃力は皆無でスーツは無傷。
平常心を保ちさえすれば問題は無いはずですよ。

A character with dark hair and a black uniform with a gold emblem on the hat is surrounded by numerous red, fleshy, tentacle-like creatures. The character has a distressed expression. The background is a bright, purple and white light effect.


私としたことが……
こんなにもしつこく舐られてしまっっては……！

ここを抜け出す事さえできれば……
卑しい魔物など一匹残らず駆除して……！！



凹凸のある舌先を粘液で滑らせ敏感な部分を舐り続ける。
単純ながらも強烈な快楽に意識が曖昧になり堕ちかけながらも
自らの信念を歪めずアサツキは自我を保ち続けていた。

しかし体勢を強引に変えられ背筋をなぞるように舌が這うと
言い合わせられないような感覚が体中を走り、その信念を拉げていく。




これ以上の劣情を催してしまったら私は……

こんな体勢で……
無限に舐り続けるつもりなのですか……。

長時間に渡り、魔物たちから舌での奉仕を全身で受け続けるアサツキ。快楽と絶頂の大波の中で、徐々にゆっくりと自尊心が削ぎ落ちていく。




数で困い込み舐め回すだけの卑しい魔物相手に無様に絶頂を繰り返す。これが今置かれているアサツキの言い訳しようのない現実であった。どれだけ気を強く持とうとも脳裏を埋め尽くす快楽が彼女の心を蝕み続ける。



巫山戯るなあ……
そのような舐め方は感じすぎてえ……!!

卑怯です……こんな快楽はあ……
魔物の舌如きに……こんな醜態をお……!!



巫山戯るなあ……
そのような舐め方は感じすぎてえ……!!

卑怯です……こんな快楽はあ……
魔物の舌如きに……こんな醜態をお……!!











